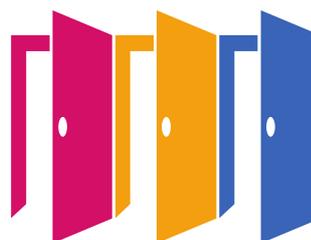


RID2660 地区国際奉仕委員会 NEWS LETTER

2020-21 年度 第 4 号



ロータリーは機会の扉を開く

ご挨拶

2020-21 年度 地区国際奉仕委員会
委員 津村 昌明



2021 年国際大会 バーチャル開催に変更

2021 年台北にて開催を予定して
おりました、「国際大会」は
バーチャル開催に変更となりました。

国際大会、大会前行事の登録は
自動的にキャンセル・返金されます。

ロータリーの公式予約業者である
Maritz を通じて行われたロータリー
指定ホテル 客室の予約については
キャンセルの詳細を、
Maritz より皆さまにご連絡します。

またその他詳細については
My Rotary よりご確認ください。
rotarytaipei2021.org

平素は地区国際奉仕委員会の活動にご理解を賜り誠に有難う御座います。新春の季節を迎え、春らしい陽気にも暖かさを感じる季節になって参りました。

会員の皆様におかれましては、コロナの影響により変化の大きい中をお過ごしのこと、心よりお察し申し上げます。

地区国際奉仕委員会ではこの度、NEWS LETTER 第 4 号を発行させて頂く運びとなりました。

第 1 号から 3 号に続きまして、今回は大阪リバーサイドロータリークラブ様のカンボジアでの国際奉仕活動をご紹介します。

ロータリークラブへの入会 4 年目に地区国際奉仕委員会への出向を賜り、地区委員初年度にこのような大役を仰せつかりました事に、不安と恐れ多き中では御座いますが、今回の取材を通じまして改めてロータリーアンである事の誇りと将来への喜びを感じ入る事が出来ました。

コロナ禍の現在、世界では様々な分断や争いが露呈しておりますが国境を越え、習慣や環境の違う中でも人は皆、感じ入る優しさや想いは同じであるということが今回の取材を通してよく分かりました。

是非ご一読賜り、未来に続くロータリー活動の一助にして頂けましたら幸いです。

NEWS LETTER 2020-21 年度 第 4 号



(大阪リバーサイド RC 徳上 洋之 会員)

〔2020-2021 年度 事業紹介〕

実施国・実施地域： カンボジア王国 シェムリアップ州

活動内容： 農村部における衛生環境改善支援

事業予算： 99 万円

(地区補助金 495,000 円 / クラブ拠出金 495,000 円)

〔活動目的〕

カンボジア・シェムリアップ州の農村部に暮らす子ども達に清潔な生活用水を提供し、手洗いや掃除の重要性を教えることを目的としています。

大阪リバーサイドロータリークラブ

〈例会場〉

大阪市北区中之島 6-2-27

中之島センタービル 31 階

TEL : 06-6445-0654

〈例会日時〉

毎週木曜日 12 時 30 分～13 時 30 分

会員数：31 名

(2021 年 2 月 1 日現在)



〔活動内容〕

①マンゴースクールはシェムリアップ市内から 1 時間の農村地区にあり 260 名の生徒が通っています。

前年度の当クラブのプロジェクトでトイレは建設されたが、手洗い場がなく衛生的とは言えない状況であります。

公衆衛生の重要性を生徒達に教え、健康な生活を送るために手洗い場を設置し、公衆衛生を教えるための教材を贈呈するプロジェクトです。

②約 60 名の若い女性たちが働くコミュニティファクトリーには、給水設備はあるが水質が悪く衛生的でない状況であります。

またこの工場には従業員の子も達を預かる施設も併設されており、子ども達もこの水を使っています。

衛生的な水を使える様にするために給水設備に浄水器を設置するプロジェクトです。

〔現地での支援者〕

NPO 法人グローブジャングル NPO 法人かものはしプロジェクト





〔実施日〕

2020年11月を予定していましたが、2021年2月現在もプロジェクトが完了していません。コロナの影響を受け、工場の生産量販売量が激減しました。学校においては手洗い場の整備は国が行うこととなりプロジェクトの内容を変更せざるを得ない状況です。

〔今後の事業展開〕

コロナの影響を受けプロジェクト内容を変更する予定です。現地のニーズを再調査しております。現在、学校はコロナの影響を受け休校中、学校再開のため給食場の整備が必要となっております。

また、若い女性達が働く工場では生産販売量の激減のため工場を退職し実家の農業を手伝う予定の女性達が20名ほどいます。この女性達を応援するようなプロジェクトに変更しようと考えております。



〔取材後に大阪リバーサイド RC 徳上会員に質問いたしました〕

津村昌明 2020-21 年度地区国際奉仕委員（以下津村）：

グローバル補助金を使ったプロジェクトもされたとお聞きしましたが、どのような内容でしょうか？

徳上洋之： タイ北部にあるナン病院に透析機器を贈呈し、患者の家族と医療従事者に専門研修を行うプロジェクトです。タイのクローントゥーイ RC の多大なる協力のおかげで実施できました。

津村： グローバル補助金を申請するにあたっての苦労はありましたか？

徳上： クローントゥーイ RC には日本語を話せる方がいらっやだったので、申請に関しては特に苦労することはなかったです。この方がいらっやらなければ GG 申請はできなかったと思います。

津村：カンボジアに支援をされたきっかけは何だったのでしょうか？

徳上：10年前に当クラブの会員が個人的にNPO法人かものはしプロジェクトに支援をしていたのがきっかけと記憶しております。当時のカンボジアでは子どもの人身売買が問題となっていました。当クラブは子ども達への支援を中心にやっていることもあり、会員の気持ちが高まったのではないのでしょうか。今回のプロジェクトでカンボジア支援は4回目となります。

津村：カンボジアはクメール語が公用語ですが、言葉の壁でプロジェクトに支障はなかったですか？またどのように支援先を見つけているのですか？

徳上：当クラブにクメール語が堪能な会員がいるわけではございません。カンボジアでボランティア活動している日本人を見つけ、協力してもらっています。支援先は日本人が運営しているカンボジアのNPO法人から紹介してもらったり、情報をもらったりしています。

津村：現地での贈呈式に多くの会員さんが参加されるようですが？

徳上：そうなんです。当クラブ33名の小さなクラブですが、毎回10名以上、多ければ15名参加します。現地の観光も兼ねて贈呈式をプログラムしますので、皆さん楽しみにしてくれています。会員同士の親睦もかなり深まり、クラブに良い影響を与えています。

津村：最後に、国際奉仕活動の良いところを一言で言えば何でしょうか？

徳上：「ロータリーでしかいけない場所に行け、会員同士の親睦がかなり深まる！」ですかね。

贈呈式は今後バーチャルオンラインで行うことを予定されています。コロナ禍でオンライン化が進んでおり、国際奉仕事業の在り方もオンラインのメリットを活かして距離や時間差の無いコミュニケーションが期待されます。

◆◆◆◆◆ ロータリー国際奉仕 豆知識 ◆◆◆◆◆

<ロータリー平和フェロー>

国際ロータリーが、世界平和の実現と紛争の解決に寄与できる人材育成を行うことを目的としている奨学金プログラムです。選出された学生（平和フェローまたはフェローと呼ばれる）が、15～24ヶ月で学位を修める修士課程と3ヶ月の専門修了証プログラムで平和と紛争解決を学びます。

毎年、最高130名までのフェローが選ばれ、学んでいます。日本では、国際基督教大学がロータリー平和センターの指定を受けて、2002年よりフェローを受け入れています。

専門教育を受け、実践的な知識やスキルを身につけたフェローたちは、卒業後に多方面で活躍し、スーダンの難民支援、インドの女性のための雇用機会創出、紛争や災害後の復興支援といったさまざまな活動に携わっています。

ロータリー平和センター

《修士課程プログラム》

デューク大学およびノースカロライナ大学チャペルヒル校（米国）

クイーンズランド大学（オーストラリア）

国際基督教大学（日本）

ブラッドフォード大学（英国）

ウプサラ大学（スウェーデン）

《専門修了証プログラム》

チュロンコン大学（タイ）

マケレレ大学（ウガンダ）2021年1月から

派遣期間

〈修士課程〉15～24ヶ月（提携大学による）

《専門修了証コース》3ヶ月

詳しくは My Rotary まで <https://www.rotary.org/ja/our-programs/peace-fellowships>

<p>< 発刊 > 2020-21 年度 RID2660 地区国際奉仕委員会</p>	<p>委員長 木下 基司 (吹田西) 副委員長 宮崎 正人 (高槻東) 副委員長 北井 雄大 (大阪平野) 委員 津田 和義 (大阪北梅田) 委員 徳上 洋之 (大阪リバーサイド) 委員 國司 真相 (池田くれは) 委員 豊田 勝 (大阪西南) 委員 津村 昌明 (茨木西) 委員 西本 恵美子 (高槻) 委員 中根 三恵子 (大阪ユニバーサルシティ)</p> <p>■ 委員会 毎月第1木曜日(原則) ガバナー事務所にて開催 ■</p>
<p>NEWS LETTER に関する お問い合わせ</p>	<p>国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所 〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F TEL : 06-6264-2660 E-mail : kamo@ri2660.gr.jp</p>

NEWS LETTER 2020-21 年度 第4号



ロータリーは
機会の扉を開く